

とうほくNPOフォーラム in 仙台2022

復興の先端

地域を元気にする方法 NPOに求められる力

日時 2023年 **2月28日(火)** 開場 12:00
開催時間 13:00~18:00

会場 仙台国際センター 展示棟会議室
仙台市青葉区青葉山 (オンライン参加も可能)

参加費 **2,000円** (資料代として)

申込方法 詳細とお申し込みはこちらのリンクから

<https://www.nposl.jp> または 右記の二次元コードから、特設サイトへ
※ 定員が会場200名(オンライン100名)に到達し次第締め切り致します



オープニング

● キーノートスピーチ

地域を元気にする方法 NPOに期待する力

武隈 義一 氏 黒部市市長 元復興庁参事官

富山県黒部市出身1967年生まれ。一橋大学商学部卒。旧労働省入省。厚生労働省では東日本大震災における緊急対応に従事。内閣府(防災)に出向し災害の教訓の取りまとめや2度の災害対策基本法の改正に従事。その後、復興庁では課題の先進地となった被災地の雇用対策・ボランティア・NPO・男女共同参画等東日本大震災対応に通算約5年間取り組む。その経験を活かし「黒部をさらにもっと良くしたい」と思い、退職。2022年4月に市長に就任。現在は「みんなでつくろう黒部の未来」の考えのもと、「誰もが自分らしく輝き、人が人を呼び込むまち」を目指し市長として地域活性に取り組んでいる。



● トークセッション

地域を元気にする方法—アンケートを基にNPOに期待する力を考える—

2022年に実施した「岩手県・宮城県・福島県沿岸部のNPOの課題に関するアンケート」の調査報告
進行 鹿野 順一 (アットマークリアスNPOサポートセンター 代表理事) 調査報告 石田 祐 (杜の伝言板 ゆるる 代表理事)

主催 NPOサポートリンク
後援 復興庁 岩手県 宮城県 福島県 仙台市
(申請中) 内閣府
協力 武田薬品工業株式会社

お問合せ先

NPOサポートリンク事務局 アットマークリアスNPOサポートセンター
電話 0193-27-8400
メール info@rias-iwate.net



本プログラムは「タケダいのちとくらし再生プログラム」の支援を受けて実施しています。 <https://www.inochi-kurashi.jp/>

地域を元気にする3つの分科会

分科会は同時開催のため「A B C」いずれかの分科会を選択していただきます。参加には事前申し込みが必要です。タイムテーブルや申し込み方法は下記より特設サイトをご確認ください。申し込み締め切りは**2023年2月24日(金)**です。

分科会A

地域の「人材(人財)」は本当に不足しているのか?

会議室3

進行:成宮 崇史 (底上げ 理事)

- 視点を変えれば世界が変わる!地域を巻き込む「人」の力 -

少子高齢化が加速し人口減少の時代を迎えた日本社会。労働人口の減少という深刻な問題は、地域や組織において「人材(財)不足」として現れ、もはやまったなしの状況だ。しかし、視点を地域の外に向けたり、活動の伝え方を変えるなど、意識的なアプローチによって人材(財)不足の課題を解決していく糸口が見つかるかもしれない。登壇者の実例をもとに解決のヒントを探る。



三浦 亜美 氏

一般社団法人 まるオフィス 学び企画コーディネーター



半田 真仁 氏

特定非営利活動法人 チームふくしま 代表理事

分科会B

組織運営の課題を斬る!組織基盤と財源確保

会議室1・2

進行:木下 雄太 (おおふなと市民活動センター 代表理事)

- 組織の財源に徹底フォーカス!できる組織の技を明らかにする -

NPOを運営していくうえで、「財源」や「人」など組織の基盤に係る課題感は尽きないものであり、日々試行錯誤しながら自組織にフィットする形を模索している。この分科会では、組織の「財源」にフォーカスし、東北で活動する団体の事例をもとに、組織の人材育成やドナーとの関係性また外部支援の活用などの話も交えながら、財源の獲得方法や獲得に向けたプロセスを明らかにしていく。



岡本 翔馬 氏

認定特定非営利活動法人 桜ライン311 代表理事



太齋 京子 氏

特定非営利活動法人 奏海の杜 代表理事

分科会C

ひとりでがんばらないための連携・協働の力

会議室4

進行:高田 篤 (東北圏地域づくりコンソーシアム 事務局長)

- 複雑化する地域課題に立ち向かう「多様な連携」の術に迫る -

多様化・複雑化する地域課題に、NPOだけ、コミュニティだけ、行政だけではもはや太刀打ちできない地域社会。セクターの垣根を越えたしなやかな連携に期待が集まる昨今、地域内資源としての「人」と「組織」が効果的にどう「連携」し、地域にどのような可能性を拓いていくのか。そして、そうした連携がNPOの活動にどんな価値をもたらすのか。連携の実用的方法論を基に、活動の求心力を高める方法を探る。



松原 明 氏

協力世界 代表



栗原 穂子 氏

特定非営利活動法人 ぼらんたす 理事・事務局長

クロージング

会議室1・2

各分科会の報告を受けて本フォーラムを振り返ります



吹田 博史 氏

武田薬品工業株式会社
グローバルコーポレートアフェアーズ
グローバルCSR&パートナーシップストラテジー
ジャパンCSRヘッド



田尻 佳史

特定非営利活動法人 日本NPOセンター 常務理事

【主催】NPOサポートリンク (とうほくNPOフォーラムin仙台2022 構成団体)

(特非)おおふなと市民活動センター / (特非)陸前高田まちづくり協働センター / (特非)いわてNPOフォーラム21 / (特非)いわて連携復興センター
(一社)気仙沼まちづくり支援センター / 気仙沼まち大学運営協議会 / (特非)いしのまきNPOセンター / (一社)東北圏地域づくりコンソーシアム
多賀城市市民活動サポートセンター / (特非)せんだい・みやぎNPOセンター / (特非)杜の伝言板ゆるる / 南相馬市市民活動サポートセンター
(特非)ふくしまNPOネットワークセンター / 事務局: (特非)アットマーククリアスNPOサポートセンター / (特非)日本NPOセンター

詳細とお申し込みはこちらから <https://www.nposl.jp> または

